北海道大学
大学院情報科学院／大学院情報科学研究院

HOKKAIDO UNIVERSITY

NO.65
JULY. 2021

IST NEWS

第65号（令和３年７月号）

※この文章は2021年4月に情報科学院/情報科学研究院ホームページで掲載されたものです

新しい大学院生に贈る言葉

情報科学院長　長谷山　美紀

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、令和３年４月６日に開催を予定しておりました令和３年度大学院（修士課程および博士後期課程）入学式を中止することといたしました。全国及び北海道における感染拡大の収束が見通せないことから、新入生並びにご関係の皆様の健康と安全を考慮し、このような判断に至りました。

直接お祝いを述べることができず、残念ながらこの場でご挨拶申し上げます。

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

令和３年４月、私たちの大学院情報科学院に、修士課程193名、博士後期課程37名の皆さんを迎えることができました。

新型コロナウイルス感染症の世界的流行で、私たちを取り巻く環境は大きく変わりました。価値観の多様化や生活様式の変化で、世界のデジタル化が一層加速し、日本のデジタルトランスフォーメーションも大きく進んでいます。新しい社会のために、AIの高度化と深層学習の台頭、通信インフラの強靭化と5G、IoTデバイスの普及とエッジコンピューティングなど、情報科学分野の貢献が必須となっています。

世界中で、情報科学分野の重要性が高まる中、本学院に皆さんを迎えるにあたり、学院長としてお話させて頂きます。

大きな変革の時代にあって、情報科学は単なる学問領域や科学技術分野にとどまらず、どのような社会を創り出すかを考える「社会創造の理念」を持って取り組まなければならない分野に発展しています。情報科学の知識と技術を備えた高度人材のニーズは、益々高まることでしょう。

社会が変化するこの時期に、次のような二つの調査が行われました。

一つ目は、日本財団が2019年９月下旬から10月上旬にかけて行った「18歳意識調査」です。インド、インドネシア、韓国、ベトナム、中国、イギリス、アメリカ、ドイツと日本の17歳から19歳の1,000人を対象に、国や社会に対する意識を聞いたものです。その結果で、「自分を大人」、「責任ある社会の一員」と考える日本の若者は約30～40％で、他国の３分の１から半数近くにとどまることが分かりました。

二つ目は、2019年に日本を含めたアジア太平洋地域の14の国で、主要都市在住の20歳から69歳の仕事に対して行われた意識調査です。勤務先以外で自身の成長を目的として学習や自己啓発活動を行っているか？と言う質問に対して、日本は「とくに何も行っていない」と答えた割合が46.3％でした。これは、他の13か国の平均（13.3％）の３倍を超えるものでした。さらに、仕事内容に対する満足している割合は58.2％で、14か国最低となっています。

新入生の皆さんは、この二つの調査結果をどの様に感じるでしょうか。

変革の時代に入り、情報科学の役割が技術面のみならず社会創造を担う分野になりつつある現在、それを学ぶ皆さんが創造性とパワーに満ちた新風を巻き起こすことに、世界が期待しています。皆さんが大学院生として沢山の知識と技術を身に着けることができるよう、私たち教員も皆さんの挑戦を支えて行きます。

皆さんが卒業する時に、先に述べた私の問いかけの答えを、直接に聞きたいと思っています。そのような環境が訪れることを祈りながら、皆さんの学生生活が、実り多く充実したものになるよう強く願い、私からのお祝いの言葉とさせていただきます。

令和２年度北海道大学大学院情報科学院「学院長賞」

情報科学院では、学院学生への顕彰制度として北海道大学情報科学院「学院長賞」を設けています。

この度の「学院長賞」授与者は、修士課程５名、博士後期課程５名でした。

【学院長賞】

情報理工学コース修士課程	崔　明根
情報エレクトロニクスコース修士課程	佐藤　紫乃
生体情報工学コース修士課程	菅浪　誉騎
メディアネットワークコース修士課程	柳　凜太郎
システム情報科学コース修士課程	川島　伸明
情報理工学専攻博士後期課程	新　恭兵
情報エレクトロニクス専攻博士後期課程	斉藤　健太
生命人間情報科学専攻博士後期課程	山口　和志
メディアネットワークコース博士後期課程	鈴木　元樹
システム情報科学コース博士後期課程	比留間真悟

北海道大学大学院情報科学院産業技術フォーラム2021を開催しました

新型コロナウイルス感染症の広がりの中、令和３年３月１日～５日の５日間、オンラインで産業技術フォーラムを開催しました。昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて対面での開催を急遽取りやめることになりました。その後、大学、企業、学生ともオンライン環境に慣れたこともあり、今回の産業技術フォーラムは当初からオンライン開催として準備されました。参加企業は119社（製造業52社、情報サービス業53社、その他14社）、参加学生はのべ849人でした。

四つのリモート会議室を使い、一社当たり50分の時間の中で企業からの説明、学生からの質問、交流を行いました。参加企業、進行を担当した学生の協力もあり、順調にプログラムを進めることができました。対面での開催同様に、大手の企業に学生の参加が集中するということがありました。また、各企業の交流時間において、促されても学生から質問や発言が出ない状況も見受けられました。学生からの積極的な交流や情報収集が望まれます。次回も対面での開催が難しいかもしれませんが、今回の経験から、産業技術フォーラムを十分にオンライン開催できることが分かりました。コロナ禍で制約のある中ではありましたが、学生の職業に対する意識を高める機会として、産業技術フォーラムが役立ったことと思います。

（進学・就職支援室　室長　平田　拓）

ICPC国際大学対抗プログラミングコンテストアジア予選参加報告

ICPC国際大学対抗プログラミングコンテストは、ICPC財団が主催（2018年度までは、アメリカ計算機学会が主催）する大学生を対象とした40年以上の歴史を持つ世界的規模のコンテストになります。今年は、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、開催時期や開催方式を変更し、令和３年３月16日、17日の日程で国内予選を突破した日本国内の40チーム（29大学）が参加する形で開催されました。今年度は、情報科学院の学生（M2：瀧澤涼介君、M1：大泉翼君）と総合化学院の学生（M1：田畑陽太郎君）により構成されるtsutaj（学年は参加当時）が全40チーム中20位となりました。これは、競技プログラミングサークルとして継続的に活動している成果が現れたものと考えています。今回のチームは、規約上、次の大会には参加できませんが、競技プログラミングサークルの学生が続いてくれることを期待しています。競技プログラミングサークルは、コロナ禍の中でもオンラインで活動を行っています。興味のある学生は、「北大 ICPC」で検索してページをご覧になり、コンタクトをとってみてください。

（情報理工学部門　教授　吉岡　真治）

令和３年度大学院入学者数

令和３年度北海道大学大学院情報科学院入学者数は次の表のとおりです。

令和３年度入学者数

専　攻	定員	入学者数
情報科学	179	193　[15]
	43	37　[11] ⑥

・上段：修士課程、下段：博士後期課程
・[　]：留学生（内数）
・丸囲み数字：社会人入試（内数）

令和３年度情報科学研究院・情報科学院
部門長、コース長及び各種委員会委員等一覧

●部門長・副部門長/コース長・副コース長

部門／コース名	部門長／コース長 （任期：１年）	副部門長／副コース長 （任期：１年）
情報理工学	工藤峰一	堀山貴史
（複合情報学専攻）	川村秀憲	小野哲雄
情報エレクトロニクス	末岡和久	村山明宏
生命人間情報科学 〔生体情報工学〕	岡嶋孝治	平田拓
メディアネットワーク	大鐘武雄	土橋宜典
システム情報科学	小野里雅彦	金井理

●運営会議

職名	研究院運営会議 （職指定）	学院運営会議 （職指定）
研究院長・学院長	長谷山美紀	長谷山美紀
副研究院長・副学院長	富田章久 近野敦	富田章久 近野敦
研究院長補佐	吉岡真治 浅井哲也 遠藤俊徳 大鐘武雄	
事務部長	佐々木博之	佐々木博之

●部門長会議／コース長会議

職名・部門／コース名等	部門長会議 （職指定）	学院コース長会議 （職指定）	学部コース長会議 （職指定）
研究院長・学院長〔副工学部長〕	長谷山美紀	長谷山美紀	長谷山美紀
副研究院長・副学院長	富田章久 近野敦	富田章久 近野敦	富田章久 近野敦
学科長			小野里雅彦
副学科長			堀山貴史
情報理工学	工藤峰一 堀山貴史	工藤峰一 堀山貴史	工藤峰一 （堀山貴史）
（複合情報学専攻）		川村秀憲 小野哲雄	
情報エレクトロニクス	末岡和久 村山明宏	末岡和久 村山明宏	末岡和久 村山明宏
生命人間情報科学 〔生体情報工学〕	岡嶋孝治 平田拓	岡嶋孝治 平田拓	岡嶋孝治 平田拓
メディアネットワーク	大鐘武雄 土橋宜典	大鐘武雄 土橋宜典	大鐘武雄 土橋宜典
システム情報科学	小野里雅彦 金井理	小野里雅彦 金井理	（小野里雅彦） 金井理

令和３年度情報科学研究院・情報科学院
部門長、コース長及び各種委員会委員等一覧

●常置委員会（研究院）

○委員長

職名・部門名等	将来構想委員会（職指定）	評価委員会（任期：１年）	学術委員会（任期：２年）
研究院長	○長谷山　美紀	○長谷山　美紀	
副研究院長	富田　章久 近野　敦	富田　章久 近野　敦	○富田　章久
情報理工学	工藤　峰一 堀山　貴史	川村　秀憲	有村　博紀
情報エレクトロニクス	末岡　和久 村山　明宏	本久　順一	本久　順一
生命人間情報科学	岡嶋　孝治 平田　拓	遠藤　俊徳	舘野　高
メディアネットワーク	大鐘　武雄 土橋　宜典	齊藤　晋聖	坂本　雄児
システム情報科学	小野里　雅彦 金井　理	五十嵐　一	小笠原　悟司
研究企画室			（坂本　雄児）
教育企画室（学院）			平田　拓
事務部長	佐々木　博之	佐々木　博之	
事務課長	紙丸　雅実		紙丸　雅実

●常置委員会（学院）

○委員長

職名・コース名等	将来構想委員会（職指定）	評価委員会（任期：１年）	学務委員会（任期：２年）
学院長	○長谷山　美紀	○長谷山　美紀	
副学院長	富田　章久 近野　敦	富田　章久 近野　敦	○近野　敦
情報理工学	工藤　峰一 堀山　貴史	川村　秀憲	有村　博紀
（複合情報学専攻）			（川村　秀憲）
情報エレクトロニクス	末岡　和久 村山　明宏	本久　順一	浅井　哲也
生体情報工学	岡嶋　孝治 平田　拓	遠藤　俊徳	渡邉　日出海
メディアネットワーク	大鐘　武雄 土橋　宜典	齊藤　晋聖	坂本　雄児
システム情報科学	小野里　雅彦 金井　理	五十嵐　一	山下　裕
教育企画室			（山下　裕）
事務部長	佐々木　博之	佐々木　博之	
事務課長	紙丸　雅実		紙丸　雅実

令和３年度情報科学研究院・情報科学院
部門長、コース長及び各種委員会委員等一覧

●各室（研究院） **○室長**

職名・部門名等	広報・情報室 （任期：２年）	安全衛生管理室 （任期：２年）	国際交流推進室 （任期：２年）	研究企画室 （任期：２年）
副研究院長	○富田　章久		○近野　敦 富田　章久	○富田　章久
情報理工学	坂本　大介	小山　聡	吉岡　真治 堀山　貴史	吉岡　真治
情報エレクトロニクス	植村　哲也	菅原　広剛	赤井　恵 浅井　哲也	赤井　恵
生命人間情報科学	長田　直樹		松元　慎吾 平田　拓	松元　慎吾
メディアネットワーク	藤澤　剛		坂本　雄児 土橋　宜典	坂本　雄児
システム情報科学	伊達　宏昭		小笠原悟司 山下　裕	小笠原悟司
事務課長	紙丸　雅実	紙丸　雅実	紙丸　雅実	紙丸　雅実

●各室（学院） **○室長**

職名・コース名等	広報・情報室 （任期：２年）	安全衛生管理室 （任期：２年）	国際交流推進室 （任期：２年）	教育企画室 （任期：２年）	進学・就職支援室 （任期：１年）	FD推進室 （任期：２年）
副学院長	○富田　章久		○近野　敦 富田　章久	○近野　敦		○富田　章久 近野　敦
情報理工学	坂本　大介	小山　聡	吉岡　真治 堀山　貴史	堀山　貴史	堀山　貴史	今井　英幸
情報エレクトロニクス	植村　哲也	菅原　広剛	赤井　恵 浅井　哲也	浅井　哲也	村山　明宏	植村　哲也
生体情報工学	長田　直樹		松元　慎吾 平田　拓	平田　拓	○平田　拓	小柳香奈子
メディアネットワーク	藤澤　剛		坂本　雄児 土橋　宜典	土橋　宜典	土橋　宜典	小川　貴弘
システム情報科学	伊達　宏昭		小笠原悟司 山下　裕	山下　裕	金井　理	伊達　宏昭
事務課長	紙丸　雅実	紙丸　雅実	紙丸　雅実	紙丸　雅実	紙丸　雅実	紙丸　雅実

令和３年度情報科学研究院・情報科学院
部門長、コース長及び各種委員会委員等一覧

●工学部委員会委員情報エレクトロニクス学科

所属	コース長（任期：１年）	教務委員会（任期：１年）	学生委員会（任期：１年）	入試委員会（任期：１年）	評価委員会（任期：１年）
副工学部長	長谷山美紀				長谷山美紀
全学教務委員会	近野　敦	近野　敦	近野　敦	近野　敦	近野　敦
情報理工学コース	工藤　峰一	脊戸　和寿	中村　篤祥	工藤　峰一	川村　秀憲
電気電子工学コース	末岡　和久	山ノ内路彦	山ノ内路彦	末岡　和久	本久　順一
生体情報コース	岡嶋　孝治	松元　慎吾	松元　慎吾	岡嶋　孝治	遠藤　俊徳
メディアネットワークコース	大鐘　武雄	伊藤　敏彦	西村　寿彦	大鐘　武雄	齊藤　晋聖
電気制御システムコース	小野里雅彦	原　亮一	金井　理	小野里雅彦	五十嵐　一

●工学部広報室

情報エレクトロニクス学科（任期：２年）	吉岡真治	岡本　淳	長田直樹
	小川貴弘	野口　聡	

●工学部　学科長・副学科長

学科	学科長（任期：１年）	副学科長（任期：１年）
情報エレクトロニクス学科	小野里　雅彦	堀山貴史

●工学部将来構想委員会委員（情報科学研究院分）

副工学部長	長谷山　美紀
全学教務委員会委員（情）	近野　敦
学科長（任期：１年）	小野里　雅彦

●全学教育「情報学」科目企画責任者

科目企画責任者（任期：２年）	末岡和久

【人事異動】

［教授］

情報科学研究院（昇任）令和３年４月１日	
中　村　篤　祥	情報理工学部門 知識ソフトウェア科学分野

［准教授］

情報科学研究院（辞職）令和３年３月31日	
CONVERTINO MATTEO	メディアネットワーク部門 情報通信システム学分野
廣　瀬　善　大	情報理工学部門 数理科学分野
情報科学研究院（採用）令和３年４月１日	
AGUS SUBAGYO	情報エレクトロニクス部門 先端エレクトロニクス分野
情報科学院（委嘱）令和３年５月１日	
電子科学研究所 片　山　　司	情報科学院 情報エレクトロニクスコース
電子科学研究所 澁　川　敦　史	情報科学院 生体情報工学コース

［助教］

情報科学研究院（辞職）令和３年３月31日	
JORDAN IV CHARLES HAROLD	情報理工学部門 知識ソフトウェア科学分野
小　川　和　久	情報エレクトロニクス部門 先端エレクトロニクス分野

［特任教授］

情報科学研究院（任期満了）令和３年３月31日	
ZEUGMANN THOMAS	情報理工学部門 知識ソフトウェア科学分野
栗　原　正　仁	情報理工学部門 複合情報工学分野

［特任准教授］

情報科学研究院（任期満了）令和３年３月31日	
AGUS SUBAGYO	情報エレクトロニクス部門 先端エレクトロニクス分野

［特任助教］

情報科学研究院（任期満了）令和３年３月31日	
里　村　和　浩	生命人間情報科学部門 バイオインフォマティクス分野
石　川　志　保	システム情報科学部門 システム融合学分野
NICANDER KUWAHARA MIKAEL	情報理工学部門 数理科学分野

［客員教授］

情報科学院（任期満了）令和３年３月31日	
可　児　淳　一	メディアネットワークコース (連)ユビキタスネットワーク社会学分野
川　西　隆　仁	メディアネットワークコース (連)ユビキタスネットワーク社会学分野
情報科学院（委嘱）令和３年４月１日	
吉　田　智　暁	メディアネットワークコース (連)ユビキタスネットワーク社会学分野
原　田　　登	メディアネットワークコース (連)ユビキタスネットワーク社会学分野

［事務職員等］

（転出）令和３年３月31日	
芳　岡　英　美	教務担当係長（医学系事務部総務課（医理工学院教務担当）係長へ）
瀧　川　　翼	総務担当係長（総務企画部人事課（教員給与担当）係長へ）
（転入・昇任）令和３年４月１日	
工　藤　淳　子	総務担当係長（総務企画部人事課主任（共済担当）より）
（転入）令和３年４月１日	
宮　田　朋　和	教務担当係長（国際部国際企画課係長（総務担当）より）
（採用）令和３年４月１日	
笹　原　英　明	事務課嘱託職員（北キャンパス合同事務部事務長より）
（採用）令和３年６月１日	
佐　藤　栄　佳	教務担当 事務補助員

［技術職員］

（採用）令和３年４月１日	
小　山　明日菜	総務担当技術職員（工学系技術センター 技術部情報管理室）

【受賞等】

［ 教員 ］

2021年１月29日	杉本　雅則
情報理工学部門数理科学分野教授	
一般社団法人情報処理学会　2020年度情報処理学会　学会活動貢献賞　FIT2020第19回情報科学技術フォーラム開催への貢献	
2021年２月15日	渡邉　拓貴、その他１名
情報理工学部門数理科学分野助教	
一般社団法人情報処理学会　特選論文　ウェアラブルコンピューティングにおける聴力自在化技術の提案	

2021年３月18日	渡邊　拓貴
情報理工学部門数理科学分野助教	
一般社団法人情報処理学会　山下記念研究賞　ウェアラブルコンピューティングにおける周波数操作による聴力自在化技術の提案	
2021年３月18日	坂本　大介
情報理工学部門複合情報工学分野准教授	
一般社団法人情報処理学会およびIEEE-CS（Institute of Electrical and ElectronicsEngineers Computer Society）IPSJ/IEEE-CS Young Computer Researcher Award ユーザインタフェースやインタラクション設計に関する卓越した研究成果、および情報処理学会とIEEE-CSにおける傑出した学術貢献活動に対して	
2021年５月28日	川村　秀憲
情報理工学部門複合情報工学分野教授	
総務省北海道総合通信局　令和３年度「情報通信月間」北海道総合通信局長表彰　人工知能技術を研究開発し、その成果を社会実装するなど、新サービス創出に向けて、積極的に取り組み、新たな生活様式に応じたアプリケーション開発を主導するなど、情報通信分野の発展に多大な貢献をされました。	

［学生］

2020年12月８日	桂　大地
情報科学専攻情報理工学コースM2	
日刊工業新聞　第16回キャンパスベンチャーグランプリ北海道大会－最優秀賞　北海道大会「プライベートウォールR-WALL」	
2021年２月15日	桂　大地
情報科学専攻情報理工学コースM2	
日刊工業新聞　第17回キャンパスベンチャーグランプリ全国大会－審査員特別賞　全国大会「MA*-Wallプライベートウォールのサブスク」	
2021年２月15日	中田　裕也
情報科学専攻情報エレクトロニクスコースM1	
IEEE札幌支部　2020 IEEE Sapporo Section Student Paper Contest Encouraging Prize　RF電界・直流磁界下実ガス中の電子ドリフト速度ベクトル楕円軌跡の軸傾斜特性	
2021年３月９日	古川　凌
工学部情報エレクトロニクス学科生体情報コースB4	
一般社団法人電子情報通信学会　北海道支部学生会　令和２年度電子情報通信学会　北海道支部学生会インターネットシンポジウム　優秀発表賞　「超音波脳刺激に適した圧電性マイクロトランスデューサの一構成法－物理モデルの数値計算と構造サイズ間の近似式の提案－」	
2021年３月９日	望月　淳之介
情報科学専攻システム情報科学コースM1	
公益財団法人計測自動制御学会北海道支部　第53回計測自動制御学会北海道支部学術講演会　奨励賞　「スマートスーツが運動中に立位機能向上に及ぼす影響」	

2021年３月15日	陳　斌杰
情報科学専攻情報エレクトロニクスコースD1	
公益社団法人応用物理学会北海道支部　発表奨励賞 Modulation of the Metal-to-Insulator Transition Behavior of VO_2 Epitaxial Films by Insertion of TiO_2 Layers（TiO_2層挿入によるVO_2エピタキシャル薄膜の金属－絶縁体転移挙動の変調）	
2021年３月30日	村上　弘晃[1)]、杉本　雅則[2)]、中村　将成[3)]、その他１名
1)情報理工学専攻数理科学講座D3、 2)情報理工学部門数理科学分野教授、 3)同分野助教	
一般社団法人情報処理学会　2020年度　情報処理学会論文賞　鏡像スピーカを用いたスマートフォン高精度３次元測位手法　情報処理学会論文誌	
2021年３月31日	大友　佳嗣
情報科学専攻システム情報科学コースD2	
一般社団法人電気学会　優秀論文発表A賞　永久磁石モータの３次元トポロジー最適化の基礎検討	

※職名・学年・所属は受賞時

情報科学院　新任教員紹介

１．最終学歴および学位、２．専門分野

電子科学研究所　片山　　司　准教授
情報科学院　情報エレクトロニクスコース担当

1. 平成28年東京大学大学院理学系研究科博士後期課程修了、博士（理学）
2. 機能性酸化物薄膜

電子科学研究所　澁川　敦史　准教授
情報科学院　生体情報工学コース担当

1. 平成26年北海道大学大学院情報科学研究科情報エレクトロニクス専攻博士後期課程修了、博士（情報科学）
2. ホログラフィ、波面整形、光遺伝学、生体深部イメージング、メタサーフェス

IST NEWS No.65　令和３年７月30日発行

発行：北海道大学
大学院情報科学院／大学院情報科学研究院
広報・情報室

情報科学院／情報科学研究院
ホームページ
https://www.ist.hokudai.ac.jp/